

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

骨粗鬆症患者のバミューダトライアングルに対する課題
～治療を中止した症例から OLS マネージャーの役割を考える～

2. 研究責任者(当院)

所属： A5

氏名：宮崎 木の实

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

代表機関：該当なし

代表者名：該当なし

3. 分担研究者

所属：なし

氏名：なし

4. 研究対象者

2012年11月から2013年10月までの期間、骨粗鬆症にて地域連携パスを適用した方。

5. 研究の必要性

OLS マネージャーに求められる役割として骨粗鬆症の治療継続率の向上があげられている。特に使用期間が限定されているテリパラチド週一回投与製剤（以下 PTH 週一製剤）は、有害事象などの要因で治療を中断する、もしくは新たな薬に切り替えが必要になるなど、継続のための支援が必要になる場合が多い。

骨粗鬆症の治療を開始・継続すると脆弱性骨折の 50%は抑制できるが、5年以内には約半数の患者が治療を中断しているといわれている。¹⁾

今回、整形外科では、地域医療機関（かかりつけ医）と当院の整形外科医が互いに連携しながら治療を行う「2人の主治医制」を開始した。この取り組みに関して、治療の継続を目指して OLS マネージャーとしてできることを検討したいと考えた。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

病診連携する際、患者に関わることで、治療継続に関する支援につながると考える。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151(代表)

担当者氏名：A5 病棟 宮崎 木の实

対応時間：日勤 8:30 から 17:00 当直

共同研究において専用窓口がある場合

なし

※ご注意

対象者とは、本研究に参加された方です。
お問合せは、本研究に参加された方と
研究関係者のみで、その他の方へのご対応
はできませんので、予めご了承願います。